



株式会社クレオ

2018年3月期 決算 補足説明資料

2018年5月11日
株式会社クレオ (JASDAQ:9698)

目次

Index

I. 決算概要

2018年3月期 連結決算概要	P. 4
四半期別の売上高・営業利益	P. 5
3カ年度の業績推移	P. 6
連結売上高 前期比 増減内訳	P. 7
連結営業利益 前期比 増減内訳	P. 8
2018年3月期 セグメント別売上高の概要	P. 9
2018年3月期 セグメント別営業利益の概要	P. 10

決算概要

Financial Results

2018年3月期 連結業績概要

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画値	2018年3月期 実績	前期比		対計画比	
				増減	%	増減	%
売上高	11,559	12,500	12,268	708	6.1	-231	-1.9
営業利益	296	400	410	113	38.3	10	2.7
経常利益	333	410	457	124	37.3	48	11.7
純利益	267	280	305	38	14.4	26	9.2

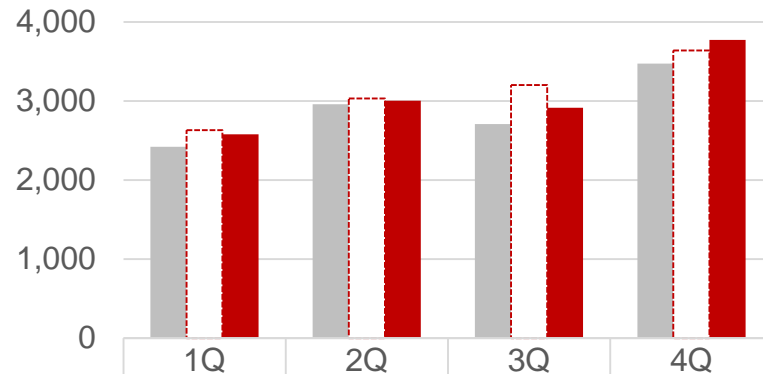
■ 連結業績概要について

- 売上高：サポートサービス事業、システム運用・サービス事業の伸長などにより前期比で増収
- 営業利益：ソリューションサービス事業を中心に、事業・組織再編による費用最適化の効果などにより増益
- 純利益：営業利益の増加に伴う純利益の増加

四半期別の売上高・営業利益

四半期別売上高

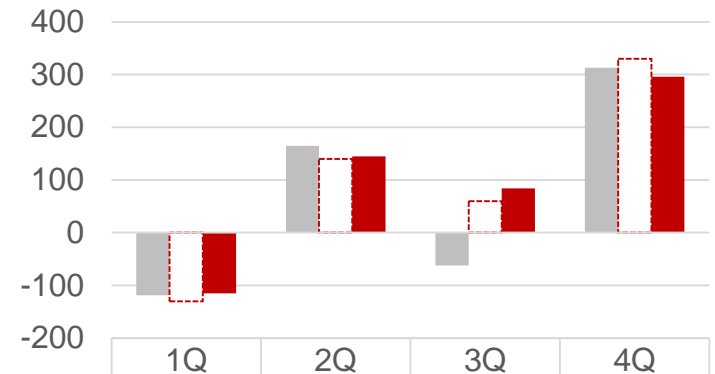
(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	2,420	2,959	2,706	3,473
□ 当期計画	2,630	3,030	3,200	3,640
■ 当期実績	2,577	3,004	2,915	3,770

四半期別営業利益

(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	-119	165	-62	313
□ 当期計画	-130	140	60	330
■ 当期実績	-115	145	84	296

■ 以下の事業特性上、特に第4四半期に営業利益計上が偏重する傾向あり

- 人事給与、会計ソリューションは新年度からの切り替えに備えて年度末に導入が集中(ソリューションサービス事業)
- 富士通グループを介して受託する官公庁向けシステム開発は年度末に納期が集中(受託開発事業)

3力年度の業績推移

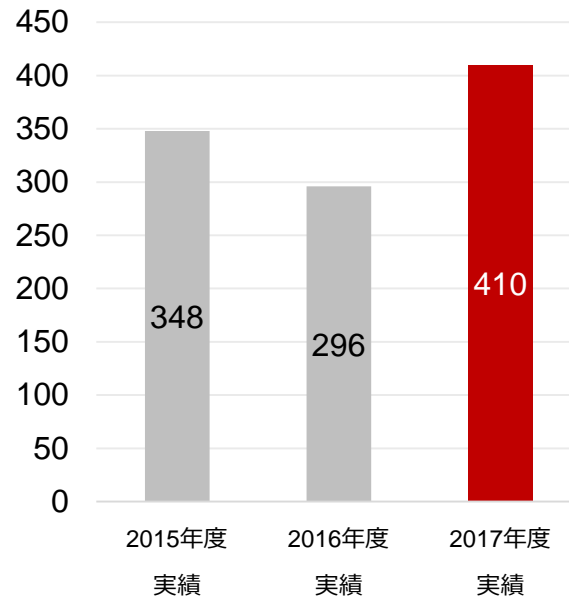
単位：百万円

売上高



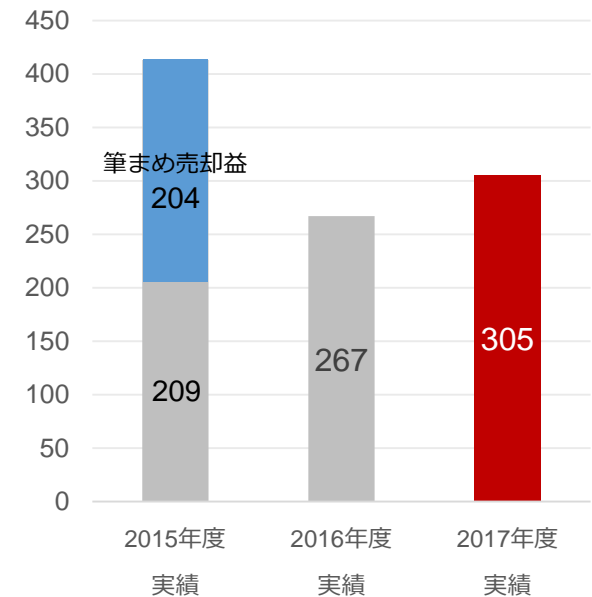
2017年度は受託開発事業の減収により前期比微増に留まる

営業利益



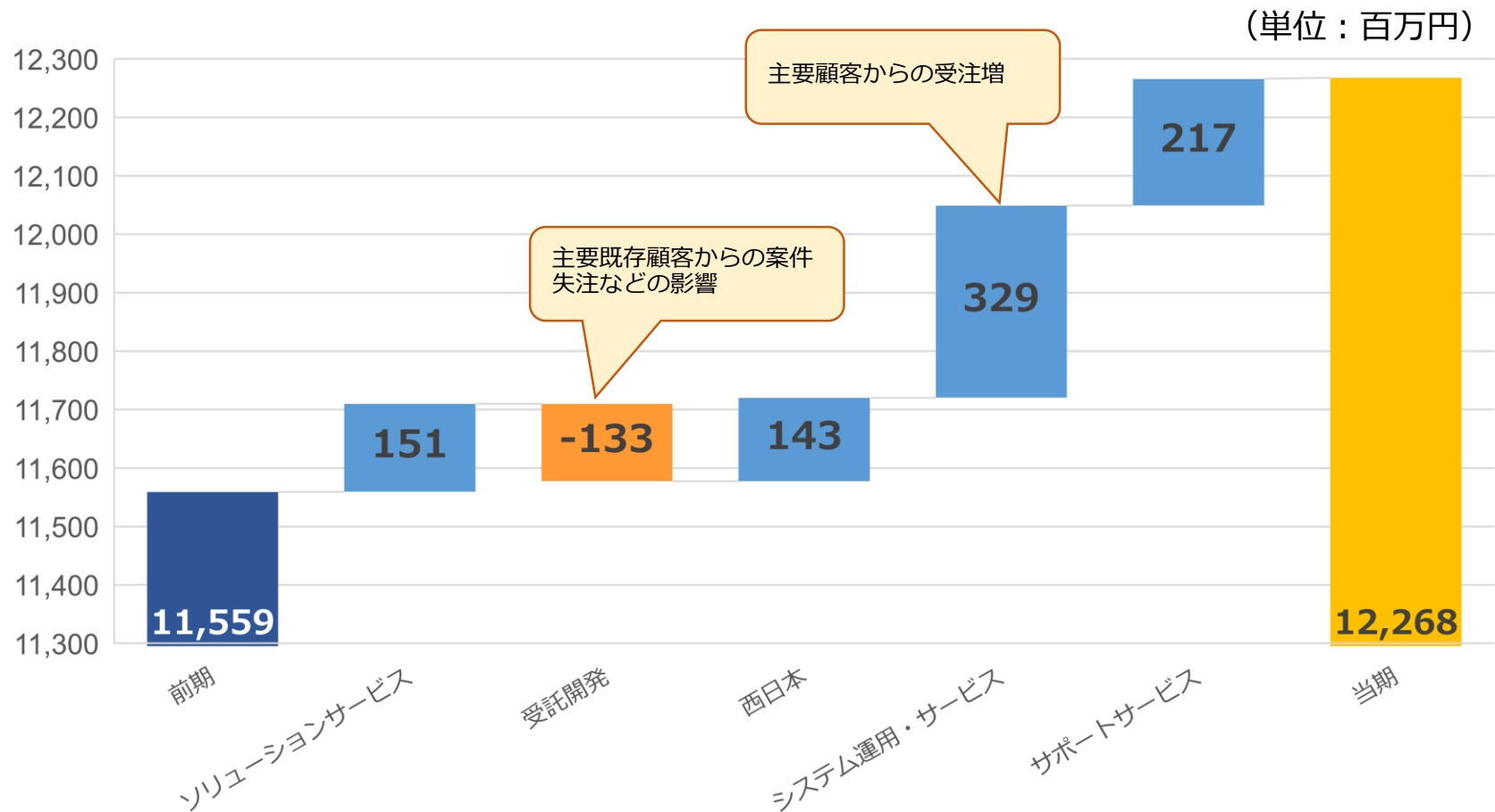
2016年度は前期大型案件の反動減。2017年度はソリューションサービス事業の増益等により増益

純利益



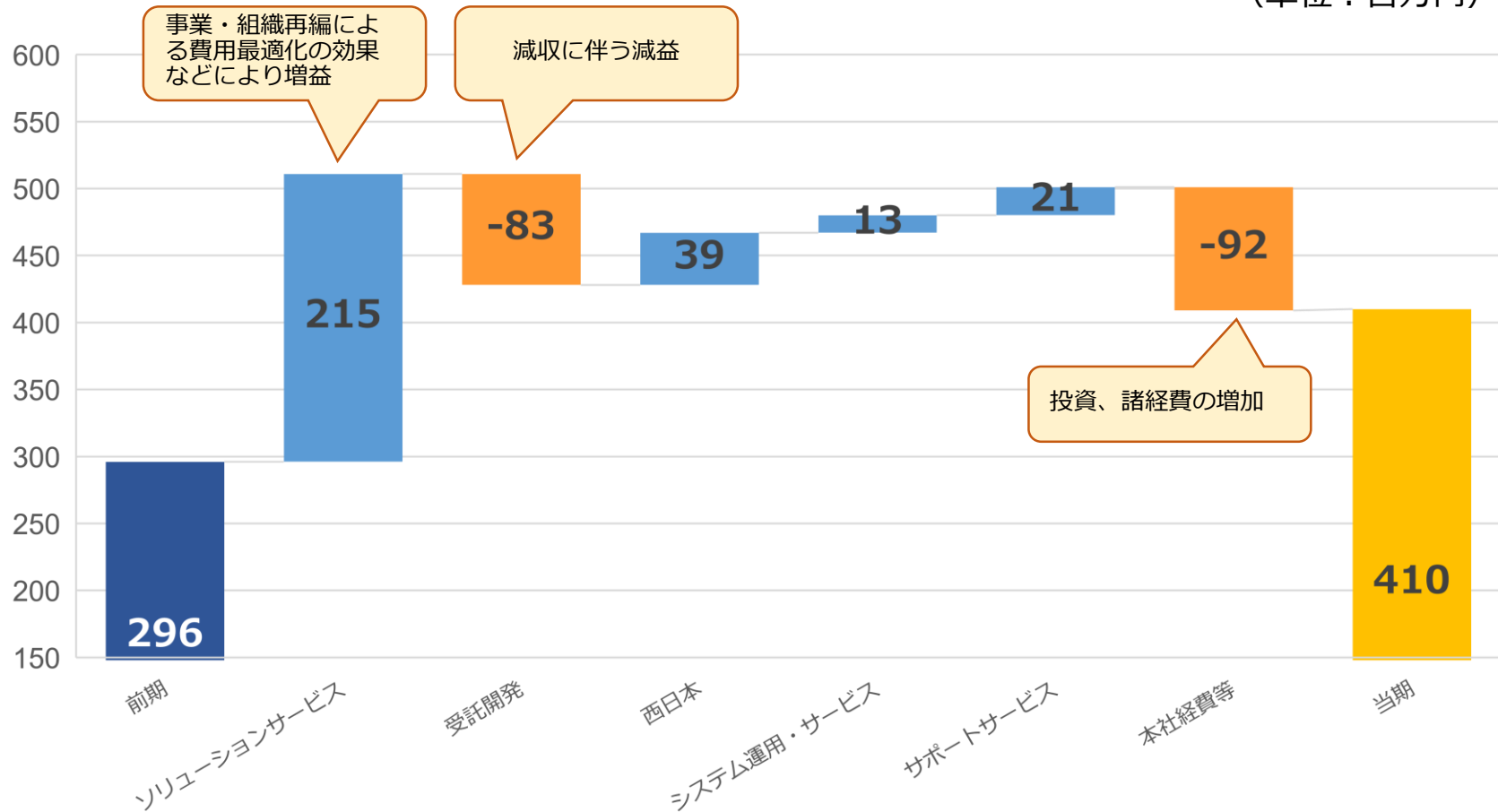
2015年度は筆まめ事業売却による特別利益が発生

連結売上高 前期比 増減内訳



連結営業利益 前期比 増減内訳

(単位：百万円)



2018年3月期 セグメント別売上高の概要

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画値	2018年3月期 実績	前期比		対計画比		売上 構成比
				増減	%	増減	%	%
ソリューションサービス事業	2,866	3,160	3,018	151	5.3	-141	-4.5	24.6
受託開発事業	1,537	1,750	1,404	-133	-8.7	-345	-19.7	11.4
西日本事業	1,234	1,320	1,378	143	11.6	58	4.4	11.2
システム運用・サービス事業	1,719	1,990	2,049	329	19.2	59	3.0	16.7
サポートサービス事業	4,200	4,400	4,417	217	5.2	17	0.4	36.0
連結合計	11,559	12,500	12,268	708	6.1	-231	-1.9	100

■ システム運用・サービス事業

国内大手ポータルサイト事業者からの案件受注増などにより増収

■ サポートサービス事業

コールセンターサービスの受注拡大などにより増収

2018年3月期 セグメント別営業利益の概要

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画値	2018年3月期 実績	営業利益率	前期比		対計画比	
					増減	%	増減	%
ソリューションサービス事業	199	384	414	13.7	215	108.2	30	7.9
受託開発事業	351	377	267	19.0	-83	-23.8	-109	-29.1
西日本事業	100	108	139	10.1	39	39.0	31	29.4
システム運用・サービス事業	120	130	133	6.5	13	11.4	3	3.0
サポートサービス事業	176	130	198	4.5	21	12.2	68	52.5
連結合計	296	400	410	3.3	114	38.3	10	2.7

■ ソリューションサービス事業

事業・組織再編による費用最適化の効果などにより増益

■ 受託開発事業

受注は4Q計画達成で盛り返したものの、営業利益は計画届かず



株式会社クレオ

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようにお願いします。